

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】平成25年5月9日 (2013.5.9)

【公表番号】特表2012-521834(P2012-521834A)  
【公表日】平成24年9月20日 (2012.9.20)  
【年通号数】公開・登録公報2012-038  
【出願番号】特願2012-502676(P2012-502676)  
【国際特許分類】

A 6 1 M 5/24 (2006.01)

【F I】

A 6 1 M 5/24

【手続補正書】

【提出日】平成25年3月25日 (2013.3.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

医療デバイスであって：

- デバイスを操作するために備え付けられる機構（3）で、その機構は第一の可動エレメント（1）及び第二の可動エレメント（2）を含み；

- 機構の操作中、第一のエLEMENTの表面（11）が第二のエLEMENTの表面（12）上を摺動するように配置される第一の可動エレメント（1）及び第二の可動エレメント（2）；及び

相互に相対速度 2 mm / 秒で 0.14 より小さい上記表面の滑り摩擦係数を与える材料から形成される第一のエLEMENT及び第二のエLEMENT；

ここで、第一のエLEMENT及び第二のエLEMENTの内、少なくとも 1 つの材料が液晶ポリマーである；

を含む、上記医療デバイス。

【請求項 2】

第一のエLEMENT（1）及び第二のエLEMENT（2）が、相互に相対速度 2 mm / 秒で 0.10 より小さい前記表面の滑り摩擦係数を与える材料から形成される、請求項 1 に記載の医療デバイス。

【請求項 3】

第一のエLEMENT（1）及び第二のエLEMENT（2）が、相互に相対速度 2 mm / 秒で 0.08 より小さい前記表面の滑り摩擦係数を与える材料から形成される、請求項 1 に記載の医療デバイス。

【請求項 4】

第一のエLEMENT（1）が駆動スリーブ（6）であり、そして第二のエLEMENT（2）がナット（5）である、請求項 1～3 のいずれか 1 項に記載の医療デバイス。

【請求項 5】

第一のエLEMENT（1）が駆動スリーブ（4）であり、そして第二のエLEMENT（2）がピストンロッド（7）である、請求項 1～3 のいずれか 1 項に記載の医療デバイス。

【請求項 6】

第一のエLEMENT（1）がナット（8）であり、そして第二のエLEMENT（2）がピストンロッド（7）である、請求項 1～3 のいずれか 1 項に記載の医療デバイス。

## 【請求項 7】

第一の要素(1)が操作ボタン(9)であり、そして第二の要素(2)がワッシャ(10)である、請求項1～3のいずれか1項に記載の医療デバイス。

## 【請求項 8】

デバイスが、ペン型の、薬物送達デバイス又は注射デバイスである、請求項1～7のいずれか1項に記載の医療デバイス。

## 【請求項 9】

薬物又は薬液を供するための貯蔵器(15)を含む、請求項1～8のいずれか1項に記載の医療デバイス。

## 【請求項 10】

薬物又は薬液が、少なくとも1つの薬学的に活性な化合物を含む薬剤であって、該薬学的に活性な化合物は少なくとも1つのヒトインスリン、又はヒトインスリン類似体若しくは誘導体、グルカゴン様ペプチド(GLP-1)又はその類似体若しくは誘導体、又はエキセジン-3若しくはエキセジン-4又はエキセジン-3若しくはエキセジン-4の類似体若しくは誘導体を含む、請求項9に記載の医療デバイス。

## 【請求項 11】

相対速度2mm/秒で0.14より小さい滑り摩擦係数を与える同じ材料、又は更なる材料と併用しての、医療デバイスの機構内での、液晶ポリマーである低摩擦合成材料の使用。